

意見提出者	個人
1. 項目	番号持ち運び制度の拡充
2. 既存の制度・規制等によってICT利活用が阻害されている事例・状況	ナビダイヤルからIP電話（特に050インフラ）への番号持ち運びができれば、加入電話からの全国一律料金での接続というサービスを維持したまま、同じ電話番号で、電話の受け手側が長距離電話代金の分割負担をやめることができるようになり、コールセンター等に需要が見込める。現にコールセンターで電話を受けるために050を使う例は増えている。高度な転送機能が必要なユーザは、引き続きナビダイヤルを使えばよい。
3. ICT利活用を阻害する制度・規制等の根拠	ナビダイヤルの場合、NTTコミュニケーションズ以外は該当サービスの新規受付を停止しており、競争相手はIP電話しかありえない。規制というより市場状況が問題である。050事業者なら複数ある。
4. ICT利活用を阻害する制度・規制等の見直しの方向性についての提案	IP電話インフラで様々な特殊番号を出来る限りサービス提供とし、ナビダイヤルだけでなく、トールフリー等も許可。ただし、事業者コードで始まる番号は提供事業者を分かりにくくするので、番号持ち運びの対象外。